

## 「平成29年度（2017年度）道民経済計算」の概要

令和2年（2020年）3月  
北海道経済部経済企画局経済企画課

### ポイント

#### □ 経済成長率

名目 +1.7% …2年ぶりの増加（全国 +2.0%）

実質 +1.3% …2年ぶりの増加（全国 +1.9%）

- ・本道の成長率は、製造業、卸売・小売業などが減少したが、建設業、農林水産業などが増加したことから、名目で1.7%、実質で1.3%の増加。

#### □ 道内総生産

道内総生産 19兆4,301億円(対前年度3,228億円増)

- ・道内総生産は、製造業、卸売・小売業などが減少したが、建設業、農林水産業などが増加したことから、2年ぶりの増加。

#### □ 道民所得

1人当たり道民所得 268万2千円(前年度比3.2%、8万3千円増)

- ・平成28年度(259万9千円)から8万3千円増加し、268万2千円となった。一方、全国は319万円と10万8千円増加し、その差額は50万8千円となった。

#### □ 道内総生産（支出側）

民間需要 14兆2,014億円(前年度比0.0%増)

公的需要 6兆7,012億円(同2.1%増)

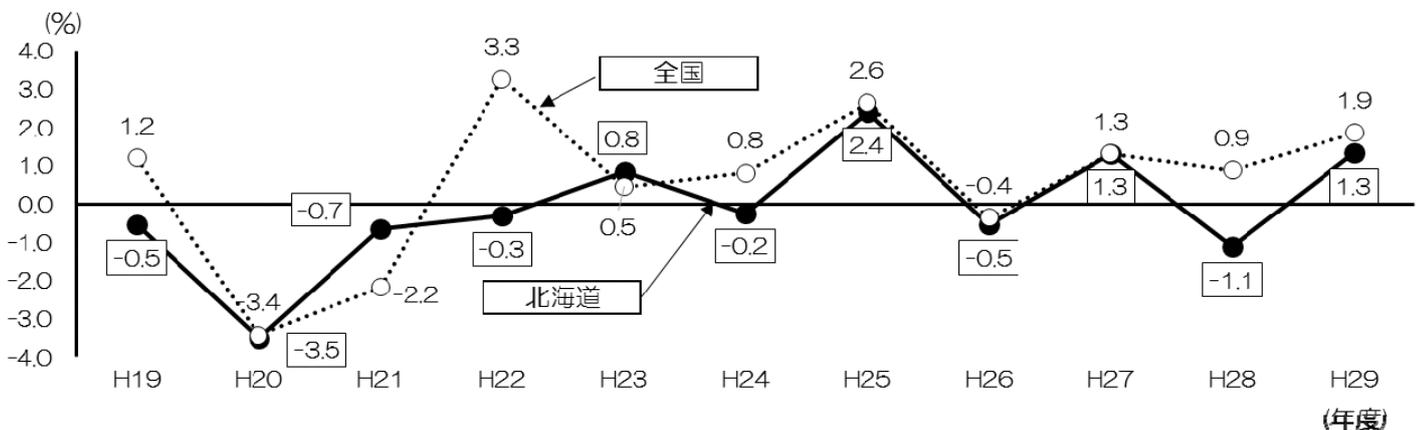
移出入(移入超過額) 2兆4,306億円(同1.3%減)

- ・道内需要に占める公的需要の割合は、全国の24.9%に比べ、32.1%と高くなっている。
- ・移出入は、移入超過額が2兆4,306億円となり、前年度に比べ327億円の減少。

### 経済成長率（実質）

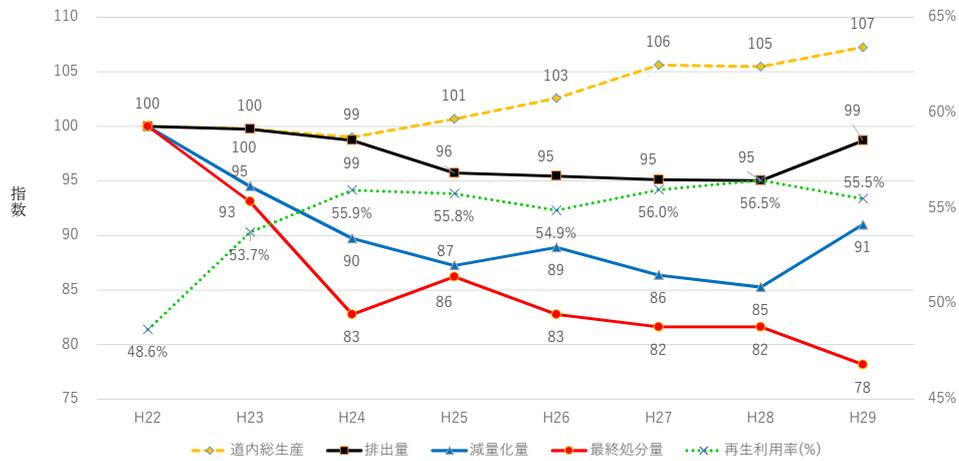
- ・実質の成長率は、製造業、卸売・小売業などが減少したが、建設業、農林水産業などが増加したことから、1.3%の増加となった。

経済成長率（実質）の推移



(注) 経済成長率は、道内・国内総生産の対前年度増加率

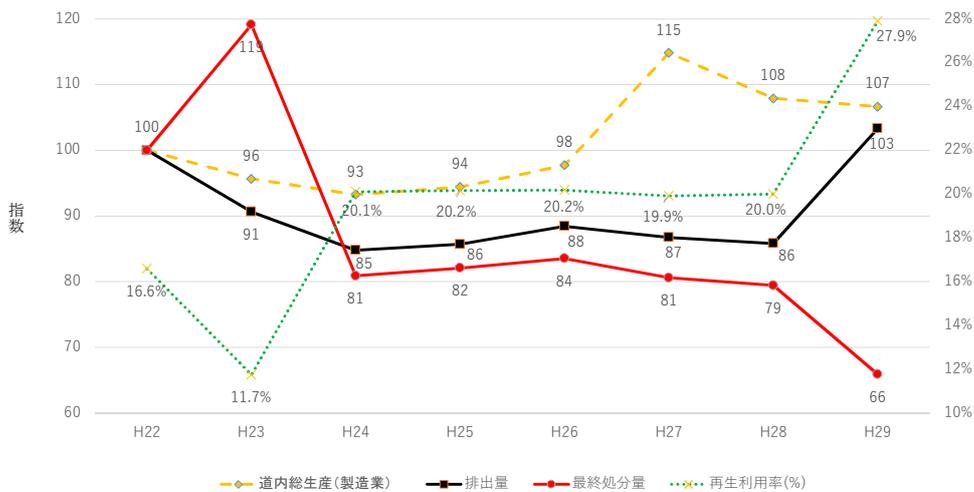
産業廃棄物の排出・減量化・最終処分量、再生利用率及び道内総生産等の推移



※ 道内総生産～北海道経済部経済企画局経済企画課「平成29年度 道民経済計算」

○総生産は増えているが排出量は減少傾向（総生産は廃棄物の発生が少ない業種の影響が大きいため連動が見られない。）  
○再生利用率はH22・23に大幅上昇し、それに伴い最終処分量も大きく減少したが、H24以降はいずれもほぼ横ばい。（微減）

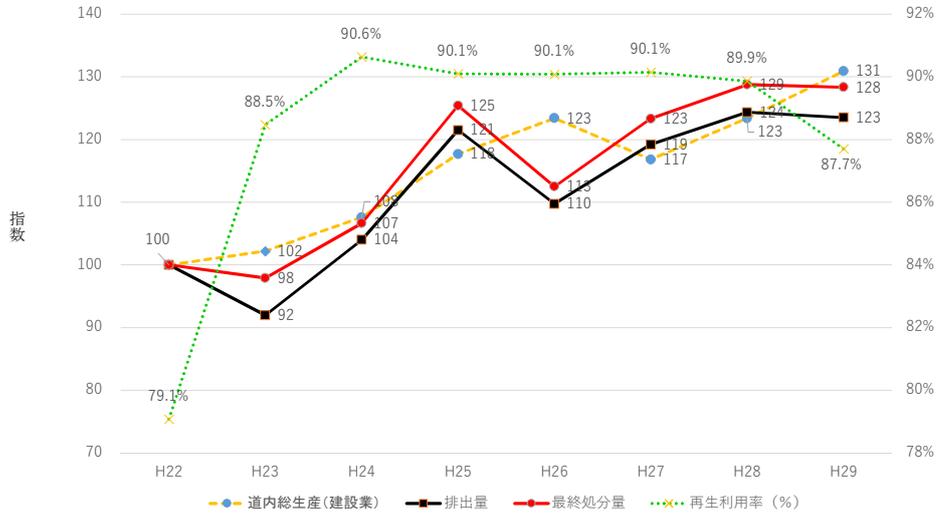
「製造業」における排出・最終処分量、再生利用率及び道内総生産等の推移



※ 道内総生産～北海道経済部経済企画局経済企画課「平成29年度 道民経済計算」

○総生産と排出量の傾向は似ており、減少傾向から近年は増加傾向にある。  
○再生利用率は上昇傾向にあり、それに伴い、最終処分量も減少傾向にある。

「建設業」における排出・最終処分量、再生利用率及び道内総生産等の推移



※ 道内総生産～北海道経済部経済企画局経済企画課「平成29年度 道民経済計算」

○総生産と排出量は似た傾向を示し、増加傾向にある。

○再生利用率は横ばいであることから、最終処分量は排出量増加に連動し、増加傾向にある。